

平成21年 5月29日  
九州地方整備局

## 『工事監理連絡会（三者会議）』『ワンデーレスポンス』 『設計変更審査会』のアンケート結果について

九州地方整備局では、『いきいき現場づくり』の一環として「適切な施工条件明示」、「ワンデーレスポンス」、「工事監理連絡会」、「工事書類の簡素化」、「設計変更審査会」、「施工プロセスを通じた検査」の更なる充実に取り組んでいるところです。

今回、「工事監理連絡会」、「ワンデーレスポンス」、「設計変更審査会」について、受注業者及び発注者に取り組みに関するアンケートを実施し、その結果をとりまとめたのでお知らせします。

本結果を踏まえて、更なる充実に向けて取り組んで参ります。

### 1. 工事監理連絡会（三者会議）

工事監理連絡会は、発注者・受注業者・設計コンサルタントの三者により施工段階で生じる様々な問題や課題に対応・調整することを目的として開催。

◎アンケート対象工事：平成21年3月期に施工中の工事

◎アンケート回答数： 受注業者 408件（工事件数）  
発注者（主任監督員） 98人

◎アンケート結果（抜粋）

・「工事内容や課題等の情報の共有化、共通認識が図れたか？」について、「どちらかと言うと図られた」を含めると、受注業者で約96%、主任監督員は約97%。

・「取り組みの継続を希望するか？」について「継続を希望する」は、受注業者で約73%、主任監督員は約85%。

◎今後の取り組み

「全ての工事を対象とせず、工事内容により開催した方が良い」という意見があり、開催にあたっては受発注者間で協議し判断していく。

### 2. ワンデーレスポンス

ワンデーレスポンスは、職場内さらには受発注者間におけるコミュニケーションの向上による経験・技術力・判断力の継承、報告・連絡・相談の情報共有、迅速で適切な対応、取り組み意識の向上を目的として実施。

◎アンケート対象工事：平成21年3月期に施工中の工事

◎アンケート回答数 : 受注業者 468件 (工事件数)  
発注者 (主任監督員) 108人

◎アンケート結果 (抜粋)

- ・「施工や工程管理等が改善向上したか？」について、「どちらかと言うと改善向上された」を含めると、受注業者で約90%。
- ・「工事工程の把握やマネジメントが改善向上したか？」については、「どちらかと言うと改善向上された」を含めると、主任監督員で約73%。
- ・「取り組みの継続を希望するか？」について「継続を希望する」は、受注業者で約86%、主任監督員は約61%。

◎今後の取り組み

取り組みの継続を希望する声が多く、今後も引き続き取り組んでいく。

### 3. 設計変更審査会

設計変更審査会は、設計変更手続きの透明性と公平性の向上及び迅速化を目的として、受発注者が一堂に会して設計変更の妥当性の審議及び設計変更等に伴う工事中止等の判断等を行う場として開催。

◎アンケート対象工事：平成20年度の試行工事

◎アンケート回答数 : 受注業者 73件 (工事件数)  
発注者 (主任監督員) 64人  
発注者 (発注担当課長) 35人

◎アンケート結果 (抜粋)

- ・「開催されて良かったか？」について「概ね良かった」を含めると、受注業者で約89%、主任監督員は約85%、発注担当課長も約85%。
- ・「取り組みの継続を希望するか？」について「継続を希望する」は、受注業者で約60%、主任監督員は約46%、発注担当課長は約40%。

◎今後の取り組み

資料の簡略化や開催までの時間短縮の意見が多く、無理なく継続的に取り組めるよう検討する。

※別添資料 : 『工事監理連絡会 (三者会議)』『ワンデーレスポンス』『設計変更審査会』に関するアンケート結果

(問い合わせ先)

九州地方整備局	092-471-6331 (代表)			
	092-476-3546 (技術管理課直通)			
企画部	技術調整管理官	ま と ぼ 的 場	し ん じ 眞 二	(内線 3 1 1 5)
	技術管理課長	ひ さ かつ 久 野	た か ひ ろ 隆 博	(内線 3 3 1 1)
	技術管理課長補佐	た な か 田 中	み つ ぶ みの 満 昭	(内線 3 3 1 6)